

市制70周年・合併15周年記念
関市文化会館 第281回市民の劇場

東京フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会



日本で最も歴史があり、音楽ファンから愛され「年間の公演回数・入場者数」とともに国内最多を誇る楽団「東京フィルハーモニー交響楽団」のクラシックコンサートを開催いたします。

指揮は東京フィル首席指揮者であり、演奏者・聴衆から幅広く支持を得ているアンドレア・バッティストーニ氏に依頼。家路のテーマでも有名なドヴォルザーク作曲：交響曲第9番「新世界より」をメインに演奏し、新たな年の幕開けを彩ります。

- ◆日にち 令和3年1月16日(土)
開場：午後2時45分 開演：午後3時30分
- ◆会場 関市文化会館大ホール
- ◆チケット 全指定席 一般4,500円、高校生以下2,000円
- ◆発売開始 11月26日(木)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら開催しますので、ご来場の皆さまのご協力をお願いいたします。
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により中止・変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

(参考資料)

首席指揮者 アンドレア・バッティストーニ氏

1987年ヴェローナ生。国際的に頭角を現している同世代のもっとも重要な指揮者の一人と評されている。

2013年ジェノヴァ・カルロ・フェリーチェ歌劇団の首席客演指揮者、2016年10月東京フィル首席指揮者に就任。ローマ三部作、「展覧会の絵」、「春の祭典」等数多くの管弦楽プログラムで東京フィルを指揮。批評家、聴衆の双方から音楽会をけん引するスターとしての評価を確立。東京フィルとのコンビで9枚のCDをリリース。東京フィルハーモニー交響楽団演奏者からの信頼も厚い。

アンドレア・バッティストーニ氏

ビデオメッセージ要約

こんにちは、親愛なる皆さま、アンドレア・バッティストーニです。皆さまの美しい町に行って東京フィルと新年のコンサートを演奏するのを楽しみにしております。

私たちは皆、新しいページをめくって、私たちの生活を一変してしまった2020年というこのおかしな年を、ある意味忘れたと思っているのではないのでしょうか。

1月までには状況がずっとよくなり、エネルギーと前向きな心とたくさんの音楽、たくさんの音符と美しい音とで新しい年を始め、私たち皆の魂に安らぎと新たな年に向かう強さをもたらすことができるよう願っています。

ぜひ、私と東京フィルの公演にいらしてください。では、間もなくお目にかかりましょう。